

1961年創立 暮らしと権利を『第一』に 京都最大級の法律事務所

京都第一法律事務所



事務所ホームページ



京都第一の強みと実績
残業代専用ホームページ

構成	弁護士19名 23期～76期（男性14名、女性5名）
採用条件	入所後約3年間はアソシエイト。弁護士会活動、弁護士会委員会活動は自由。指導担当弁護士（主担当1名、サブ担当2名）との共同受任にてOJT。原則として4年目からパートナー（場合によりアソシエイト継続）。勤務時間や休日は各自判断（業務班会1時間、事務所会議17時～各月1回）。その他、詳細については委細面談。
事務所開所時間	月～金 9時～18時、夜間相談時20時まで（夜間相談 週2回担当制） 土曜日 9時～12時30分まで（第2、4土曜日閉所。土曜相談は担当制）
所属弁護士の 主な事件・活動	民事事件や家事事件・刑事事件はもちろん、労働・労災（過労死、過労自死）事件、医療・介護過誤、高齢者・障害者・未成年者の権利擁護、戦後補償問題、消費者被害救済、オンブズマン訴訟、建築紛争、公害・環境事件、京都の景観・まちづくり問題などにも積極的に取り組み、大きな成果を上げています（詳しくは、HPの活動紹介をご覧ください）。 労働分野では、残業代ソフト「給与第一」を作成、公開しており、年間ダウンロード数は、1万件にのぼります。全国の裁判所で使用されている残業代計算ソフト「きょうとそふと」の開発協力もしました。 現在も、原発差止・賠償訴訟、建設アスベスト訴訟、消費者事件、憲法25条（年金・生活保護）関連訴訟、旧優生保護法被害救済弁護士団、ブラック企業被害対策弁護士団、過労死弁護士団、景観・まちづくり関連訴訟などに、各弁護士がそれぞれの興味関心に従って、積極的に関わっています。
事務所の特色 & 希望する弁護士	自由法曹団や青年法律家協会での活動を重視しているほか、弁護士会の委員会活動にも活発に参加しており、日弁連や京都弁護士会の弁護士会長、副会長も多数輩出しています。 オープンスペースで、誰にでも気軽に相談・質問できる環境が整っています。若手で事件検討会も不定期開催。ベテラン弁護士も気さくな弁護士ばかりで、人間関係に悩むことはないと思います。書籍、判例検索等も充実。 依頼に誠実に取り組むとともに、憲法の価値を守り、社会をより良くするための様々な運動や訴訟等に積極的に参加してくれる方の参画を希望します。
採用の流れ	①事務所訪問→②履歴書の提出→③若手弁護士による面接→④ベテラン弁護士との顔合わせを経て採用内定となります。ご希望があれば、プレ研修（数日、事務所で研修）もできます。
お申し込み	○随時、下記担当者宛メールにてお申し込みください。 後日、担当者からご連絡差し上げます。

〒604-0857 京都市中京区烏丸通二条上る蔭絵屋町280番地
ヤサカ烏丸御所南ビル4階
TEL 075-211-4411 ・ FAX 075-255-2507
URL : <http://www.daiichi.gr.jp/>

1名以上
採用予定

連絡担当者： 高木野衣（66期） takagi@daiichi.gr.jp
尾崎文紀（75期） f.ozaki@daiichi.gr.jp